

Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー WJ-NX200
V5.50 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.50 (2024.7.31)

<機能追加>

- 新カメラ(PTZ)に対応
・WV-S66300-Z3LN, WV-S66300-Z4LN, WV-S66700-Z3LN, WV-X66300-Z3LK, WV-X66300-Z4LK, WV-X66700-Z3LK

<改善項目>

- 本体 HDMI モニターもしくはブラウザで認証系の設定変更を行うと、ブラウザでログインできなくなる場合がある現象の改善。
- ネットワーク通信障害が復旧しても、みえますねっとの接続が復帰しない場合がある現象の改善。

Ver V5.40 (2024.2.16)

<機能追加>

- 新カメラ(PTZ)に対応
・WV-S66300-Z4L, WV-S66700-Z3L, WV-X66300-Z4LS, WV-X66700-Z3LS
- 新カメラ(コンパクトドーム)に対応
・WV-S32302-F2L, WV-S32302-F2L1, WV-S35302-F2L, WV-S35302-F2L1, WV-S32402-F2L, WV-S32402-F2L1, WV-S35402-F2L, WV-S35402-F2L1, WV-U31301-F2L, WV-U35301-F2L, WV-U31401-F2L, WV-U35401-F2L
- 新カメラ(ハウジング一体/ドーム)に対応
・WV-X15300-V3LN, WV-X15500-V3LN, WV-X15700-V2LN, WV-X22300-V3L, WV-X22500-V3L, WV-X22700-V2L, WV-X25300-V3LN, WV-X25500-V3LN, WV-X25700-V2LN
- 雨滴除去アシスト機能を操作する「雨滴除去アシストボタン」をカメラコントロールパネル上に追加。

<改善項目>

- AI プライバシーガード録画時は、ストリーム 4(モニターライブ多画面表示)のフレームレートを 10ips に固定するよう変更。
- ブラウザ、映像監視ソフトウェア WV-ASM300 シリーズ/WV-ASM30 シリーズ、i-PRO Mobile APP からの接続が行えなくなる現象の改善。■発生条件:パケットロスが発生するような不安定なネットワーク環境下で HTTPS 接続を用いた運用を行った場合。
- MJPEG で登録したカメラの接続方法を「HTTPS」に設定すると、音声が出力されない現象の改善。
- 特定の解像度(以下※)で録画したデータを MP4 でコピー/ダウンロードを行った場合、汎用ビューワーで再生できない現象の改善。(※2192x2192, 1600x1200, 3072x2304, 3072x1728, 1728x3072, 1440x2560, 2160x3840, 1440x1440, 1200x1200, 3328x1872, 1872x3328, 2688x1520, 1520x2688)

Ver V5.30 (2023.6.30)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-U11300-V2, WV-U21300-V2L
- 他社カメラとの RTSP 接続において、PLAY コマンドの応答に Session ID が無くても接続可能とした。

<改善項目>

- 特定プロバイダにおいてメール送信が行えない件の改善。
- MOBOTIX 製サーマルカメラ(M16)を VGA(HVGA)で登録すると映像が表示されない現象の改善。<発生条件:本機 V5.20 の場合>

Ver V5.20 (2023.2.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-S61501-Z1, WV-S65501-Z1
- 新カメラに対応 (マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-S85402-V2L, WV-S85702-F3L, WV-U85402-V2L
- 新カメラに対応 (PTZ 一体型マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-X86531-Z2
- 新カメラに対応 (PT カメラ)
 - ・WV-B51300-F3/F3W, WV-B54300-F3/F3W
- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-S61300-ZY, WV-S61301-Z1, WV-S65300-ZY, WV-S65301-Z1/Z1-1/Z1S, WV-S65302-Z2/Z2-1, WV-S65340-Z2N1/Z4N1
- 新カメラに対応 (U シリーズ)
 - ・WV-U1130A, WV-U1132A, WV-U1142A, WV-U1532LA, WV-U1542LA, WV-U2130LA, WV-U2132LA, WV-U2140LA, WV-U2142LA, WV-U2530LA, WV-U2532LA, WV-U2540LA, WV-U2542LA
- 新カメラに対応 (i-PRO ブランドカメラ)
 - ・WJ-GXE500UX, WV-S1111UX, WV-S1130VRJUX, WV-S1136UX, WV-S1510UX, WV-S1536LTNUX, WV-S2111LUX, WV-S2130RJUX, WV-S2136LUX, WV-S2536LNUX, WV-S2536LTNUX, WV-S3130UX, WV-S3530UX, WV-S4156UX, WV-S4176UX, WV-S4556LUX, WV-S4576LUX, WV-S6532LNUX, WV-S6532LNSUX, WV-S713ZUX, WV-SUD638UX, WV-SUD638-HUX, WV-SUD638-TUX, WV-X6533LNUX, WV-X6533LNSUX
- 新カメラに対応 (アナログ出力対応モデル)
 - ・WV-S1136D, WV-S1536LDN, WV-S2136LD
- ACTi 製ビデオエンコーダー (V2221, V2224) の ONVIF 接続に対応。
- カメラのサーバー証明書変更 (PIPS (パナソニック i-PRO センシングソリューションズ) → i-PRO) に対応。

<改善項目>

- 以下の発生条件が重なった場合、誤って録画異常(RCA)を検出し、システム再起動(CPU)が発生する現象の改善。
 - <以下の発生条件2つが同時に発生している場合>
 - ①スケジュール(SCH)録画中の全てのカメラが接続エラーになっている場合。
 - ②イベント録画設定しているカメラが接続されていて、そのカメラにイベントが入っていない期間が 70 分以上継続(起動直後は 140 分)している場合。

Ver V5.10 (2022.6.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応 (PTZ カメラ)
 - ・WV-B61300-ZY, WV-B61301-Z1/Z2, WV-B65300-ZY, WV-B65301-Z1, WV-B65302-Z2, WV-S61301-Z2, WV-S61302-Z4, WV-S65340-Z2/Z4
- 新カメラに対応 (i-PRO カメラ)
 - ・WV-B71300-F3, WV-S1135VUX, WV-S1536LUX/LBUX, WV-S2135UX, WV-S2136LBUX, WV-S3131LUX, WV-S4151UX, WV-S7130UX/WUX, WV-S8543LUX, WV-S8544LUX, WV-S8573LUX, WV-S8574LUX, WV-U1130AUX, WV-U1132AUX, WV-U1532LAUX, WV-U2130LAUX, WV-U2132LAUX
- i-PRO ブランドのカメラ拡張キット WJ-NXE20WUX を使用可能とした。

<改善項目>

- V5.00にて改善対応を行った、スマートコーディング(GOP制御)設定がOnで、FHDを超える解像度の録画データをWebブラウザで4画面再生を行った場合、しばらく静止画(数秒~60秒程度)になる場合がある現象の改善。
<補足(2022/4/13)>本現象については継続して改善を行う予定。」に対する継続改善の対応。
- 本機がV5.00、V5.01で、2021年12月後半以降にリリースされたカメラをMJPEG録画するとき、本機の認証方式が「Digest or Basic」、カメラの認証方式が「Basic」の場合に本機が再起動する現象の改善。
(カメラと本機とのネットワークを切断するまで再起動を繰り返す)

Ver V5.01 (2022.4.13)

<改善項目>

- WJ(DG)-NV200/NV250/NV300レコーダーへInternet ExplorerでアクセスしたことのあるPCで、V5.00の本機へアクセスを行った場合、NV200/NV250/NV300の録画映像(H.264)を、ブラウザもしくはND Viewerで再生した際に黒画になる現象の改善。

Ver V5.00 (2022.4.1)

<機能追加>

- 新カメラに対応(AIネットワークカメラSシリーズ)
 - ・WV-S15500-V3シリーズ, WV-S15700-V2シリーズ, WV-S22500-V3シリーズ, WV-S25500-V3シリーズ, WV-S25700-V2シリーズ
- Synectics社製カメラをONVIF接続可能とした。

<改善項目>

- 社名表記を「パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 (Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.)」から「i-PRO 株式会社 (i-PRO Co., Ltd.)」に変更。
- FTP機能を廃止。
 - ・WV-ASM300によるn3rファイルのダウンロードが標準方式で不可になります。V1.70で機能追加したn3rファイルダウンロード方式を「拡張方式」にすることで可能です。●2022/5/17: 記載内容変更
 - ・WV-ASM300 V4.00より前のバージョンでタイムライン機能が使用できなくなります。V4.00以降へ更新することで可能になります。●2022/5/17: 追記
 - ・iCT V1.40より前のバージョンで、ファイルのダウンロードとアップロードができなくなります。V1.40以降へ更新することで可能になります。●2022/5/17: 追記
- WV-ASM300に対して、カメラの機能拡張ソフトウェア試用期間満了を通知する際、対象のソフトウェア名も含めるよう改善。
- 2021年12月後半以降にリリースされたカメラとのMJPEG通信ができなくなる件に対する改善。
- スマートコーディング(GOP制御)設定がOnで、FHDを超える解像度の録画データをWebブラウザで4画面再生を行った場合、しばらく静止画(数秒~60秒程度)になる場合がある現象の改善。
<補足(2022/4/13)>本現象については継続して改善を行う予定。
- イベント種別が「機能拡張ソフトウェアアラーム」の録画データをHDDビューワーでリスト表示するとEvt欄が空欄で表示される現象の改善。
- ファームウェアバージョンがV4.60で、AIプライバシーガード録画を設定した場合、ライブ用ストリーム(Stream3/4)の設定値が変わらない現象の改善。

Ver V4.60 (2021.11.24)

<機能追加>

- 新カメラに対応(AI全方位)
 - ・WV-S4156J, WV-S4176J, WV-S4556LJ, WV-S4576LJ
- カメラの機能拡張ソフトウェア試用期間満了通知に対応。

<改善項目>

- レコーダーとカメラ間 および レコーダーとPC間のHTTPS接続において、TLS 1.3に対応。
- 本体設定メニューにて、顔照合設定の変更(OffからOn)と、HTTPポート番号の変更を、同時に行ってから設定を保存した時、顔照合が動作しない現象の改善。

- HDD ビューワーにて、非録音期間（音声が無い映像のみが録画されている期間）を1時間以上指定してファイル書き出しを行った場合、1つのファイルを書き出した時点で終了してしまう現象の改善。

Ver V4.50 (2021.8.26)

<機能追加>

- 新カメラに対応(エントリーモデル Uシリーズ)
 - ・WV-U1113AJ, WV-U1114AJ, WV-U1133AJ, WV-U1134AJ, WV-U1533AJ, WV-U2114AJ, WV-U2134AJ
- 機能拡張ソフトウェアアラーム1～4のメッセージIDを000～255に変更可能とした。
- 繁体中国語表示に対応した。
- 新カメラに対応(AI ネットワークカメラ Sシリーズ)
 - ・WV-S1536LTNJ, WV-S2536LTNJ ●2021/11/24 追記

<改善項目>

- H. 265/H. 264 の1ipsで録画したデータを、WebブラウザからMP4でダウンロードを行うと、ごく稀に本機が再起動し、MP4データのダウンロードが行えない場合がある現象の改善。（同一のMP4データを再度ダウンロードした場合は同一現象となる。※データを変更してダウンロードを行うと現象は発生しなくなる。）

Ver V4.40 (2021.7.9)

<機能追加>

- 新カメラに対応(i-PRO Sシリーズ)
 - ・WV-S1115V, WV-S1116, WV-S1116D, WV-S1135V, WV-S1136J, WV-S1515L, WV-S1516LN, WV-S1516LDN, WV-S1536LNJ, WV-S2115, WV-S2116L, WV-S2116LD, WV-S2135, WV-S2136LJ, WV-S2536LNJ
 - ※カメラは2021/9発売予定。
- 映像監視ソフトウェア WV-ASM300で、AI混雑検知アプリケーション WV-XAE207Wの検知枠が表示できるよう改善。
- カメラに搭載されているSDカードの録画異常時エラー通知へ対応。

<改善項目>

- Ver4.30以降にて運用開始後、間もない時期において、稀に再起動が発生する場合がある現象の改善。

Ver V4.31 (2021.5.6)

<改善項目>

- 電源周波数が50Hzの地域で使用している場合のみ、設置後まもなく、録画ができなくなる(HDDのステータスが「切り離し」や「再生専用」の状態になる)場合がある現象の改善。(2021/1～2021/3生産品の場合)

Ver V4.30 (2021.3.23)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(マルチセンサーカメラ)
 - ・WV-S8531NJ, WV-X8571NJ
- 新カメラに対応(ドーム/ハウジング一体型カメラ)
 - ・WV-S1552LNJ, WV-S1572LNJ, WV-S2552LNJ, WV-S2572LNJ(※カメラは2021/6発売予定)
- カメラから通知されるONVIF eventの“MotionAlarm”で開始したイベント録画において、カメラから終了通知が来ない限り、イベント録画時間で設定した時間分延長する機能を追加。

<改善項目>

- 電子証明書をDigicert社からGlobalSign社へ変更。

- ONVIF 接続のカメラが多数接続されていると、本体が再起動する場合がある現象の改善。
- Internet Explorer の互換表示設定にて、本機のアドレスを設定した場合、解除キー番号の登録ボタンをクリックしても、解除キー番号が登録できない現象の改善。

Ver V4.20 (2020.12.23)

<機能追加>

- ブラウザの設定画面に「ルート証明書取得」を追加し、証明書のダウンロード機能を追加。
- スタートモニターに設定できる画面分割パターンに関する以下の機能を追加。
 - ・6分割画面(全画面)を追加。
- SNMPv1/v2 使用時におけるサブネット外からのアクセスを許可する設定を追加。

<改善項目>

- 解像度が「4KUHD」相当で、リフレッシュ間隔が3秒以上の録画データをコマ送りすると、ライブ画像に戻る場合がある現象の改善。

Ver V4.10 (202.9.17)

<機能追加>

- 新カメラに対応。(AI ネットワークカメラ)
 - ・WV-X1571LNJ, WV-X2571LNJ
- レコーダー-PC 間の HTTPS 通信時に TLS のバージョン 1.1 の使用可否を設定できるようにした。(バージョン 1.0 は使用不可とする。)
- ONVIF 接続のカメラで設定可能な JPEG 解像度に、HVGAW/HD/FHD を追加した。

<改善項目>

- ブラウザ接続の認証方式を標準的な方式に変更した。(ログイン認証画面の変更)
- サブモニターの電源をリモコンまたは電源スイッチで OFF にした場合、次回モニターの電源を ON にしても映像出力しない(モニター出力信号なし)状態となり、レコーダーの電源 OFF-ON にて復旧する現象の改善。
- V3.20 以前で録画したデータが残っている状態で、V4.00 以降にバージョンアップした場合、V3.20 以前で録画したデータのタイムライン色が正しく表示されない現象の改善。
- Web ブラウザーで MP4 形式の録画データをダウンロード中に、PC 側の内部処理に異常が発生した場合、ダウンロードができなくなり、その後レコーダーが再起動し、システム再起動(CPU)のログが残る場合がある現象の改善。

Ver V4.00 (202.6.25)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-X1534LNJ, WV-X2232LJ, WV-X2533LNJ
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア(AI 動体検知アプリケーション「WV-XAE200W」)に対応。
- AI ネットワークカメラ向け機能拡張ソフトウェア(AI プライバシーガードアプリケーション「WV-XAE201W」)に対応。

<改善項目>

- 起動時のデータ読み出し異常など、設定データの耐性強化を図った。
- SNMPv3 のパスワード設定において、本機のユーザー管理のパスワードと同じルールを適用した。
- 録画期間グループを設定しているときに、一方のグループが正常録画、もう一方のグループの全カメラが接続エラーとなる状態が約1時間以上継続すると、録画異常(RCA)の警告を出して再起動する件の対応。

Ver V3.20 (2020.4.22)

<機能追加>

- 新カメラに対応。
 - ・WV-U1113J, WV-U1114J, WV-U1133J, WV-U1134J, WV-U1533J, WV-U2114J, WV-U2134J
- アスペクト比が 16:9(9:16)の JPEG 解像度に対応。
 - ・対象機種: WV-U1113J, WV-U1114J, WV-U1133J, WV-U1134J, WV-U1533J, WV-U2114J, WV-U2134J

<改善項目>

- メインモニターで全方位ネットワークカメラの魚眼画像表示中に、カメラコントロールパネルで PTZ 操作を行うと、カメラの画角が変化してしまう現象に対して改善。

Ver V3.10 (2019.12.19)

<改善項目>

- Internet Explorer 以外のブラウザに一部対応。([詳細はこちら](#))
- SNMPv3 に対応。
- 録画用のストリームに対する通信エラー検出に加え、HDMI モニターライブ表示用のストリーム2について通信エラー検出を追加。
- サムネイルサーチについて以下に対応。
 - ・サムネイルサーチの表示間隔設定に 1 分と 10 分を追加。
 - ・サムネイル画像を選択すると開始日時(始点)欄にそのサムネイルの日時を自動反映する。
- カメラとの接続から録画を開始するまでの動作を改善。
- HTTPS&インターネットモードで運用できるカメラ台数を 4 台から 32 台に拡張。
- HTTPS&RTP で運用時に通信エラーになるカメラが多数存在する場合、通信可能なカメラもエラーと扱う場合があり、正常に通信を行えるよう改善。
- SNMP に HDD のシステムとしての最古・最新日時情報を追加。
- HDD スキップ発生時のメール通知と独自通知を追加。
- 特定のカメラについて、ONVIF(JPEG)接続時に画像がブラウザで正しく表示されない現象の改善。

Ver V3.00 (2019.6.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-S1570LNJ/WV-S2570LNJ/WV-S6532LNJ/WV-X6533LNJ
- 本体設定メニューで以下の機能を追加
 - ・カメラの VMD エリアを設定する機能
 - ・カメラのスケジュールを設定する機能
 - ・カメラのセルフリターンを設定する機能
- システム構成により最適な運用が可能となるようカメラのストリーム 2 の使用有無を選択可能な機能を追加。
- 本体モニター全画面表示の操作パネルでスケジュール録画においてカメラ毎の録画状態がわかるように機能を追加。
- データ自動消去が Off 以外に設定されている場合、その設定日数を推定録画日数表示に併記する機能を追加。

<改善項目>

- グループ録画の録画期間パラメータに、31 日/62 日/92 日/123 日/153 日 を追加。
- マルチセンサーカメラ (WV-X8570N/S8530N) で非表示にした日時が再度表示されてしまう現象の改善。
- NX ビューワーで 100 件を上回る数のレコード (イベント数) が格納された n3r ファイルを再生した場合、“ファイルの読み込み処理でエラーが発生”と表示され再生できない現象の改善。
- Panasonic Security Viewer (スマートフォンアプリ) のモバイル再生で稀にデータエラーが発生する現象の改善。
- iOS 向け Panasonic Security Viewer (スマートフォンアプリ) で 2048kbps/動き優先設定時のモバイル再生について、録画データが 15ips 以下の時、高速再生になる現象の改善。
- EXTREME 全方位カメラ (WV-X4571L/X4171L/S4550L/S4150) 撮像モードがレコーダーの任意の設定変更により天井設置に戻ってしまう現象の改善。
- 設定項目「HDMI 出力を以下の信号形式に固定する」の初期選択値を 4K から 1080p に変更。
- 独自通知先の受信機器が通知を受信できない状態にある場合、受信機器の起動後、稀に WJ-NX400K が再起動する可能性がある現象の改善。
- 顔照合設定が Off に設定されているカメラ番号の録画画像に対しても顔画像の登録ができるように改善。
- HDD メンテナンス機能からフォーマットと取り外し機能を削除。

Ver V2.50 (2019.2.28)

<機能追加>

- 機器後面端子のテスト出力機能追加。
- 特定のカメラにおいて、本機とPC間のセキュリティの接続方法が“HTTPS”の場合でも、ビジネスインテリジェンス機能が使用できるよう変更。
※使用されるカメラのファームウェアバージョンについては readme.txt を参照いただき、適用をお願いします。

<改善項目>

- ブラウザーで独自形式(n3r)の録画データダウンロード時に、ファイルサイズが2GBを越えても自動で分割して、指定された期間すべての録画データをダウンロードできるように改善。
- カメラのブラウザーで直接カメラの設定を変更した場合、RTP接続時は通信エラーが発生しないが、RTSP接続時では通信エラーになり直後に復帰する場合がありますについて改善。
- 本体設定メニューのカメラ入れ換え画面で、表示するカメラの台数と設定によって画面表示が崩れてしまう場合がありますについて改善。
- NTPの脆弱性に対する修正。
- Internet Explorerの設定で、ActiveXがインストールできない場合がありますについて改善。
- メインモニターで魚眼補正表示中に、サブモニターのシームレスシーケンスでわずかに出画が遅れる場合がありますについて改善。
- 『モニターに1画面表示する時のライブ画像をストリーム2で表示する』の設定を有効にしているとき、全方位カメラを多画面から魚眼補正状態の1画面に切り換えると、画面が切り換わるまで時間がかかる場合がありますについて改善。
- 電源Off/On後に高速再生などの特殊再生を実施すると、魚眼補正位置が変わってしまう場合がありますについて改善。

Ver V2.40 (2018.10.31)

<機能追加>

- 新カメラに対応
・WV-S3110J/WV-S3130J/WV-S3510J/WV-S3530J
- レコーダーの管理者・ユーザー登録およびカメラのパスワード設定について、パスワードの使用必須文字種を3種類以上に変更。
- ネットワーク送受信量測定機能を追加。
- HDD残容量表示機能とHDD残容量通知機能を追加。
- 緊急録音機能を追加。
- ダイナミックDNS Update機能を追加。
- メインモニター全画面表示でカメラ画像のアスペクト比を維持して表示するための設定を追加。
- ビジネスインテリジェンス機能に高画質モードを追加。

<改善項目>

- コマンドアラーム No. 65~No. 128 で連動動作が行われない場合がありますについて修正を行った。
- 高解像度のカメラ2台にて1画シーケンスする場合、切り換わり直後の画面がスムーズに表示されるよう改善を行った。
- 設定>録画イベント>イベント設定のブザー鳴動時間を「Rec.」に設定してイベント録画を開始した場合、録画が終了してもブザーが鳴りつづける場合がありますについて修正を行った。
- ~~瞬時停電発生後に各種ログの保存が動作しない場合がありますについて修正を行った。~~
- 落雷等の外的要因により、レコーダー本体がリブートに至らない瞬時電源電圧低下(瞬低)発生後に、以下の動作ができなくなる場合がありますについて改善を行った。
 - ・アラーム履歴/障害履歴/表示更新
 - ・カメラアラーム受信
 - ・コマンドアラーム受信
 - ・イベント録画
 - ・PTZ制御
 - ・映像監視ソフトウェア(WV-ASM300など)への障害通知
 - ・GUI操作(ライブ切替/再生/設定)
 - ・ブラウザ、映像監視ソフトウェア(WV-ASM300など)での再生
(2019年5月30日修正)

Ver V2.30 (2018.6.29)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-S8530N/WV-X8570N
 - ・WV-S1550LNJ/WV-S2550LNJ(2018年7月3日追記)
- カメラパーティショニング機能追加 ※ユーザーごとにカメラの表示/操作権限を割り当てられるようにする。
- カメラグループ録画機能追加 ※2つの録画グループにカメラ、HDDを割り当てて、録画したい期間を設定出来るようにする。
- 録画を停止せずに、追加したHDDをフォーマットする機能の追加。
- 録画を停止せずに、HDDを取り外す機能の追加。
- HDDの取り外し操作にHDDのパスワード確認を追加。
- ウェブブラウザのアラームメッセージ(ポップアップ)を一時的に停止する機能を追加。
- WJ-GXE500接続時の認証方式(Digest認証)を選択できるように機能を追加。

<改善項目>

- HDDや増設ユニット追加時のステータス表示を「HDD自動フォーマット中」から「HDD認識中」に変更を行った。
- カメラがすでに登録済みの状態でカメラ検出の[新規検出]ボタンをクリックすると、登録済みの設定がクリアされる旨のダイアログを表示するように変更を行った。
- NTPの脆弱性に対する修正を行った。

Ver V2.21 (2018.5.25)

<改善項目>

- RAID復旧は正しく終了するが、稀にRAID復旧のログや交換HDDのアワーメーターが表示しない場合がある件について修正を行った。
- 高スペックPCでのブラウザ接続時、ブラウザ4画面表示切替を行うと、ライブ映像が稀に混在表示もしくは黒面になる場合がある件について修正を行った。
- NX ViewerでN3Rファイルを再生すると稀にViewerが終了してしまうことがある件について修正を行った。
- ポルトガル語・タイ語・中国語設定時、一部の画面(らくらく<4>画面など)の文章が殆ど表示されない件について修正を行った。

Ver V2.20 (2018.3.27)

<機能追加>

- 新カメラに対応
 - ・WV-X4171/WV-X4571L
- カメラ接続時の認証方式を選択できるように機能追加。
- スタティックルート機能追加。
- オンラインユーザー情報表示追加。

<改善項目>

- 顔照合機能の顔登録時に、枠ずれを手動で補正(移動)できるように改善を行った。
- i-PRO EXTREMEカメラの暗部補正と逆光補正設定について改善を行った。
- カメラ通信エラー復帰後も、エラー発生前の魚眼補正位置を維持するように改善を行った。
- WV-ASM300との接続で、ライブ配信についてカメラ切替え時にひとつの表示エリアに2つのカメラ映像が交互に表示される件について修正を行った。
- カメラで独自アラーム通知の「アラーム拡張情報付加」をOnにすると、WV-ASM300でアラームが検出されなくなる件について修正を行った。
- ライブ画の画面分割切り替え中に、システム再起動が発生する件について修正を行った。
- WV-ASM300のライブシーケンスにおいて、“動画配信方式誤り”のエラーとなる件について修正を行った。(2018年4月追記)

Ver V2.02 (2018.2.22)

<改善項目>

- WV-S4150/WV-S4550L を以下の録画設定で使用すると、カメラにビットレートが反映されず、録画期間が短くなる件について修正を行った。
 - ・圧縮方式：H.265(1)
 - ・スマートコーディング(GOP制御)：On(Advanced)
 - ・解像度：5M(2192x2192)
 - ・画質/フレームレート：FQ/1ips または NQ/1ips または NQ/3ips または NQ/5ips

Ver V2.01 (2018.1.18)

<改善項目>

- WJ-NX200V1、WJ-NX200V2 モデルにおいて、機器の動作停止が起きる場合がある件について修正を行った。

Ver V2.00 (2017.12.28)

<機能追加>

- 新カメラに対応(WV-S4150、WV-S4550L)
- HDDビューワー搭載

<改善項目>

- 省電力型イーサネット機能(IEEE802.3az)ハブとの通信について、パケットロスが起きる場合がある件について修正を行った。
- 「モニターに1画面表示する時のライブ画像をストリーム2で表示する」を設定し、メインモニターに1画でカメラ画像を表示すると、黒画になる件について修正を行った。

Ver V1.11 (2017.9.13)

- 初版

ダウンロードファイルについて

NX200_v***J.zip は WJ-NX200 のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

解凍後は以下のファイルで構成されています。

・NX200.img ・readme.txt

※バージョンアップについては取扱説明書「操作・設定編」の「ソフトウェアの更新を行なう」の項を参照願います。